

レーンコンディション

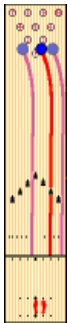
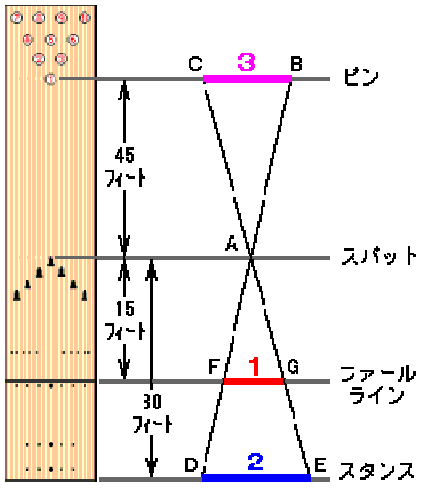
オイルパターン

スベアやストライクを狙う方法として

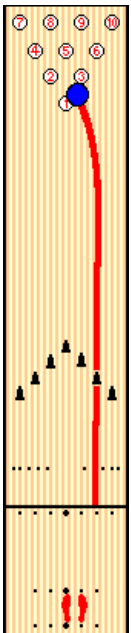
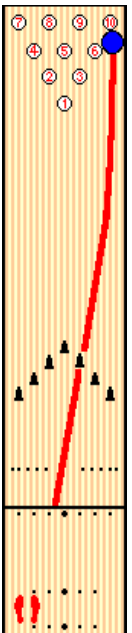
「平行移動」・「3-1-2理論」・「3-6-9理論」と呼ばれるものがあります。

理論は難しい部分もありますが、ぜひマスターしてください。

レーンアジャスティング理論

<p>【平行移動】</p> 	<p>基本となるストライクアングルから平行移動をして、スベアを狙う方法です。左右に立ち位置をずらすだけのアジャスティングで、非常に分かりやすいのですが、スベアできる限界があります。</p> <p>左図の赤線がストライクアングルで、ピンク色の線が平行移動後のボールの軌跡です。</p> <p>この図から、右側のガターすれすれを通して、⑩ピンを取ることが出来ない、ということが分かります。これが先に述べたスベアの限界です。</p> <p>初めにストライクアングルを探す時や、レーンのオイル状態などによって、平行移動が効果的な場合もありますので、常に頭の隅に入れておくと良いでしょう。</p>
<p>【3-1-2理論】</p> 	<p>45フィート (ピン～スパット)</p> <p>15フィート (スパット～ファールライン)</p> <p>30フィート (スパット～スタンス)</p> <p>$\triangle ABC$と$\triangle AFG$と$\triangle ADE$は相似関係ですから、それぞれの三角形は45 : 15 : 30</p> <p>つまり、3 : 1 : 2の関係となります。</p> <p>$BC : DE = 3 : 2 = 1.5 : 1$であることから</p> <p>同じスパットを通るボールは、スタンスで移動した板目の1.5倍だけ反対側にずれてピンに当たる、ということが導き出されます。</p> <p>【例】狙いのスパットを通したら、③番ピンの薄め (14枚目) に当たった時。</p> <p>17枚目にヒットさせるためには、ピン側で$17 - 14 = 3$枚修正する必要があるので</p> <p>$3 / 1.5 = 2$枚右へスタンスを変更する。</p>

【3-6-9 理論】

<p>ストライク ポジション</p>	<p>テンピン ポジション</p>	<p>初めに、ストライクポジションを決めます。</p> <p>右から2番目（板目10枚目）のスパットを使って投げると良いでしょう。</p> <p>次にテンピンポジションを決めます。</p> <p>右から3番目（板目15枚目）のスパットを使います。</p> <p>この2つのアングルを軸として、スベアを狙います。</p> <p>それぞれの立ち位置を覚えておいてください</p>																			
		<table border="1"> <thead> <tr> <th>キー ピン</th> <th>スタンス（立つ位置）</th> <th>ターゲット</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>①番 ⑤番</td> <td>ストライクポジション（16枚目）</td> <td rowspan="4">2番スパット （10枚目）</td> </tr> <tr> <td>②番 ⑧番</td> <td>ストライクポジションから右へ 板目3枚移動する（13枚目）</td> </tr> <tr> <td>④番</td> <td>ストライクポジションから右へ 板目6枚移動する（10枚目）</td> </tr> <tr> <td>⑦番</td> <td>ストライクポジションから右へ 板目9枚移動する（7枚目）</td> </tr> <tr> <td>⑩番 ⑥番</td> <td>テンピンポジション（33枚目）</td> <td rowspan="3">3番スパット （15枚目）</td> </tr> <tr> <td>③番</td> <td>テンピンポジションから右へ 板目3枚移動する（30枚目）</td> </tr> <tr> <td>⑨番</td> <td>テンピンポジションから右へ 板目6枚移動する（27枚目）</td> </tr> </tbody> </table>	キー ピン	スタンス（立つ位置）	ターゲット	①番 ⑤番	ストライクポジション（16枚目）	2番スパット （10枚目）	②番 ⑧番	ストライクポジションから右へ 板目3枚移動する（13枚目）	④番	ストライクポジションから右へ 板目6枚移動する（10枚目）	⑦番	ストライクポジションから右へ 板目9枚移動する（7枚目）	⑩番 ⑥番	テンピンポジション（33枚目）	3番スパット （15枚目）	③番	テンピンポジションから右へ 板目3枚移動する（30枚目）	⑨番	テンピンポジションから右へ 板目6枚移動する（27枚目）
キー ピン	スタンス（立つ位置）	ターゲット																			
①番 ⑤番	ストライクポジション（16枚目）	2番スパット （10枚目）																			
②番 ⑧番	ストライクポジションから右へ 板目3枚移動する（13枚目）																				
④番	ストライクポジションから右へ 板目6枚移動する（10枚目）																				
⑦番	ストライクポジションから右へ 板目9枚移動する（7枚目）																				
⑩番 ⑥番	テンピンポジション（33枚目）	3番スパット （15枚目）																			
③番	テンピンポジションから右へ 板目3枚移動する（30枚目）																				
⑨番	テンピンポジションから右へ 板目6枚移動する（27枚目）																				

【ポイント】

①スパットは、①番ピンから左のピンなら2番スパット、右のピンなら3番スパットを使う。

②ヘッドピンに対して何本隣に位置するかで、3枚-6枚-9枚と立つ位置を変える。

③立つ位置を変える方向は、①番ピンに対して残ったピンの方向と逆に立つ。

※ストライクポジション・テンピンポジションが全ての基本となります、まずはこの2つのポジションを見つける練習から行いましょう。